

'97第11回ミラノ・レズビアン&ゲイ映画祭グランプリ '97アレツォ映画祭最優秀撮影賞
'96アネシー映画祭特別賞 '97ペライアーズ映画祭最優秀男優賞 受賞
'96ロカルノ/'96トロント/'96ロサンゼルス/'96アネシー/'97ロッテルダム 各国国際映画祭インターコンペティション出品

パズリーニの壮絶な死の真相に迫る
猥褻と倒錯のスクランダル・ムービー

アウレリオ・グリマルディ監督作品
un film scritto e diretto da
aurelio grimaldi

パズリーニ・スクランダル

SPUTERÒ SU MIO PADRE
NEROLIO

un film scritto e diretto da aurelio grimaldi "sputerò su mio padre nerolio" / fotografia maurizio calvesi
montaggio mauro conanni / musiche maria soldatini / scenografia manuel gilberti
costumi maria vittoria sesta Maria Cavicchioli / Vincenzo Crivello
Salvatore Lazzaro / Lucia Sardo / con la partecipazione straordinaria di piera degli esposti

猥褻と倒錯…



標準と神聖から
ひとつの異質な
真実を復元する
(L'ESPRESSO誌/リエッタ・トルナブオーニ)

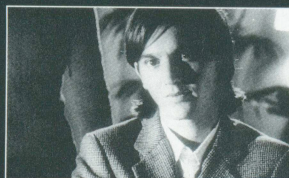
「シチリアの娼婦たち」「肉屋」のアウレリオ・グリマルディ監督が、敬愛してやまないパゾリーニの姿を美しいモノクロ映像に焼き付ける。出演は「グッドモーニング・バビロン」のマルコ・カヴィッキオーリ、「監督ミケーレの黄金の夢」のピエラ・デッリ・エスポスティ、そして現実に街を徘徊する美しく危険な若者たち。「パゾリーニ・スキャンダル」は、完成後2年半を経た1998年秋に本国イタリアでようやく公開。トロント映画祭ほか各国の映画祭で上映、国内外で物議をかもした衝撃作がついに日本でも公開される。



パゾリーニの壮絶な死の真相に迫る猥褻と倒錯のスクランダルムービー！
「私が追、求めてきたものがセックスの快楽だけではないと言ったら？
温もりと愛情、人生そのものでもあったと言ったら？
本作の中で映画監督であり詩人でもある男は語る。
1975年、ピエル・パオロ・パゾリーニは賛美と罵声に彩られたスクランダラスな生涯を閉じた。
何者かに撲殺され、その遺体はローマ近郊オステイア海岸近くの薄汚れたゴミ箱の中から発見された。

物議をかもした衝撃作がついに

EPISODE1 「人々を見るために」 列車で旅する、著名な詩人であり映画監督である男。シチリア島のシラクザに到着する。労働者階級の暮らす地区で、サッカーに興じる少年たちを見つめる。夜の海岸で焚き火を囲んだ少年たちは、ひとり、またひとり詩人の車に近づいていく。サティやテレマンの音楽。彼らを見つめ、彼らに触れ…。

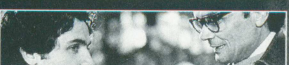


EPISODE2 老いた母親と暮らすローマの自宅。ハンサムな若者ヴァレリオが訪ねてきた。詩人についての論文を書きたいと言いが、そこには策略が。詩人はやがて若者の嘘を暴き、侮辱し、性的関係を迫る。



EPISODE3 テルミニ駅で出会った巻き毛のマルコを、食事に誘う。映画出演をもちかけた後、暗がりでは詩人は行為に及んだ。青年は激昂し、金をせびる。海岸、詩人の車から、半裸の青年が飛び出し、詩人が追う。ヘッドライトに照らされてもみあう二人、棒切れが乱打される。

日本上陸！



夜とホモセクシヤリティ… 美少年たちの体臭が充満する！

肉体の愛と精神の夢を絡めつ、
パゾリーニの性生活を探究する
とてつもない映画
(ロカルノ映画祭)

パゾリーニ・スキャンダル

1996年/49分/17歳以上鑑賞推奨/モノクロ/35ミリ/ビスタ/82分

ピエロ・パオロ・パゾリーニ
PIER PAOLO PASOLINI

1922年ボローニャ生まれ。
大学卒業後、イタリア各地を放浪。
モラビアに続くイタリア文学の旗手として小説家デビュー。
詩、劇作と多方面に活躍。
57年 フェリニの「カルピアの夜」の脚本執筆に協力して以来、映画への傾斜を深める。
61年「アット・ネ」を初監督。
作品を発表するたびに全世界にセンセーションを巻き起こし、
75年、スクランダラスな謎の死をとげる。
主な監督作に「マンマ・ローマ」(62)
「アポロンの地獄」(67)
「テオレマ」(68)
「王女メディア」(69)
「デカメロン」(70)
「ソドムの市」(75)など。

ユーモアがあり、詩的、
言とくのかつ刺激的
(VARIETY誌/デレク・エリー)

2月26日(土) レイト・ロードショー

特別鑑賞券¥1500絶賛発売中！(当日：一般¥1800/学生¥1500)

銀座三越先・歌舞伎座手前
銀座シネパトス
03 (3561) 4660

夜8時40分より1回上映 日曜休映